

名護市学校給食地産地消率向上に向けた取り組み

2013 年 9 月

- 目的：名護市学校給食における使用野菜・果物について地場産及び市内業者発注分を優先的に使用し、地産地消率向上、地場産業の活性化を目指していく。

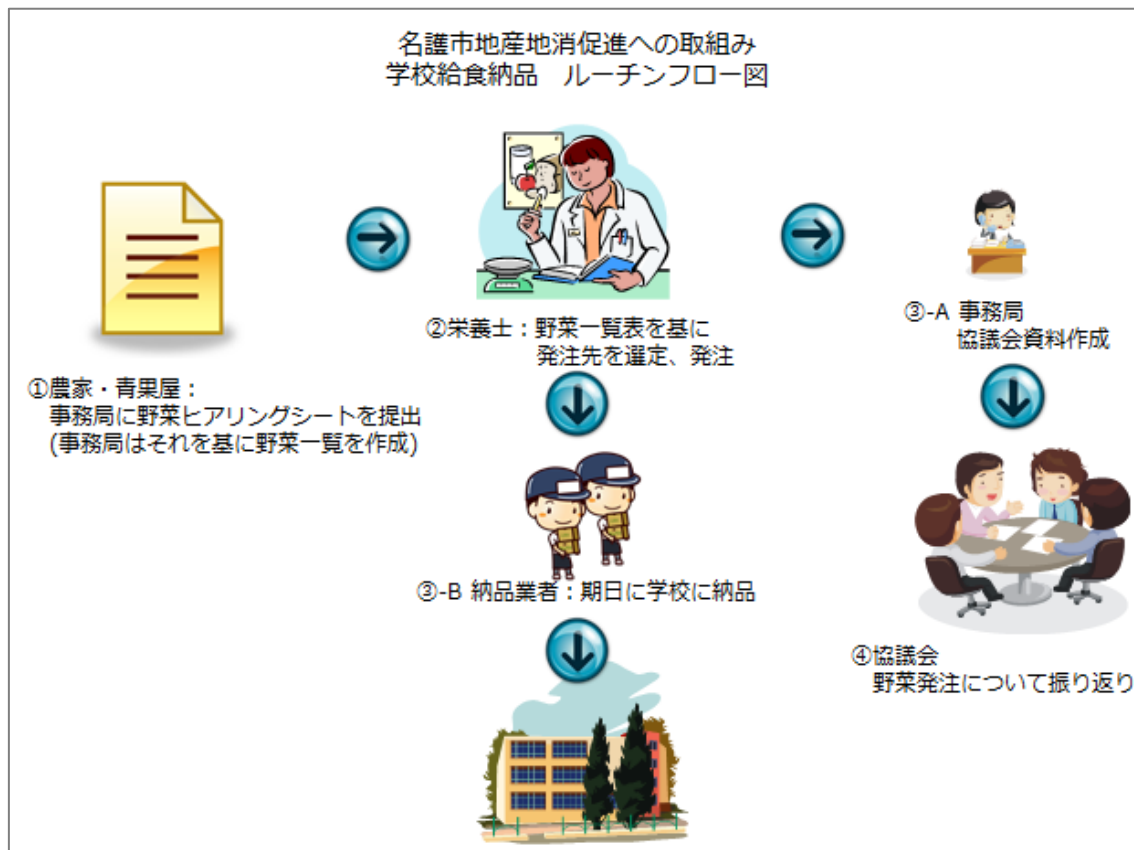
■名護市給食センター概要

屋部 約 2000 食、 羽地 約 1200 食、 東江 約 1500 食
 名護 約 1600 食、 名護第 2 約 1200 食、 **合計約 8000 食**

平成 23 年度 名護市学校給食 農産物の地産地消率概要(重量ベース)

- 農産物 年間総重量：204,404kg
- 名護市産 : 19.4%
- 沖縄県産 : 15.3%
- 国産 : 44%
- 海外産 : 21.3%

■学校給食発注の流れ(案)についてポンチ絵



■農産物発注時の優先順位について

- 第 1 候補：名護市産農産物 及び市内業者発注分
- 第 2 候補：やんばる産農産物 及び沖縄県内農産物
- 第 3 候補：県外産(姉妹都市を優先(現状は大阪枚方市、北海道滝川市が該当))
- 第 4 候補：海外産